令和８年度　いばらき知的財産戦略推進事業「シーズ発表会」

「大学の知恵と技術を知って使って、会社の明日の扉を開こう！」

～中小企業が導入しやすいAIとDX～

茨城県 及び 株式会社ひたちなかテクノセンターは、大学や研究機関と企業の技術交流の場として「シーズ発表会」を開催いたします。本年度は、急速に進化する「AI技術」をテーマに、単なる理論ではなく「実用的な技術」として知っていただくための講演会となっており、中小企業の皆様が現場で導入しやすい大学発AI活用とDX事例をご紹介します。
茨城大学・筑波大学・常磐大学の先生方をお招きし、身近な業務から始められる生成AIの活用術など、ビジネスの変革に直結するヒントをご提案します。
生成AIを身近な業務にどう取り入れるか？大学の研究成果をどう自社の強みに変えるか？
現場で役立つ具体的なヒントが詰まった2時間です。

参加費 無料

【発表会概要】

- ●日　　時：**令和８年11月27日(金)　14:00～16:00**
- ●開催場所：**株式会社ひたちなかテクノセンター**
- ●対 象 者：**県内の企業、支援機関等**
- ●定　　員：**会場６０名（先着順）**　応募締め切り　11月20日（金）

【講演内容】

■　**研究/技術講演１：「中小企業が導入しやすい大学発AI技術」**
～身近な業務から始める生成AI活用～
講師：茨城大学　応用理工学野　情報科学領域
教授　新納　浩幸　氏

■　**研究/技術講演２：「協調領域が変える土工事自動化の未来」**
～建設DXによる業界構造と中小企業への期待～
講師：筑波大学　システム情報系　情報工学域
教授　永谷　圭司　氏

■　**研究/技術講演３：「産学連携でのDX支援の取組みについて」**
～デジタルマーケティング伴走支援による中小企業経営～
講師：常磐大学　総合政策学部　経営学科
准教授　奥野　辰広　氏

お申込み

右記申込みフォーム又はQRコードからお申込みください。

申込フォーム

◆ご入力いただいたメールアドレスへ、後日、当日の　駐車場・会場案内等をお送りいたします。
※定員になり次第締め切りとなります。

主催　**茨城県、株式会社ひたちなかテクノセンター**
公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構

後援　**国立大学法人筑波大学、国立大学法人茨城大学**
学校法人常磐大学

お問い合わせ
株式会社ひたちなかテクノセンター
企業支援部　経営基盤支援グループ
特許流通コーディネーター　川野辺
TEL：029-264-2242
E-mail：kiban@htc.co.jp

「大学の知恵と技術を知って使って、会社の明日の扉を開こう！」

～中小企業が導入しやすいAIとDX～

研究・技術講演

1．「中小企業が導入しやすい大学発AI技術」
～身近な業務から始める生成AI活用～

講師：茨城大学　応用理工学野　情報科学領域
教授　新納　浩幸　氏

概要：生成AIの進展により、AIは大企業だけでなく、中小企業でも比較的容易に活用できる技術になりつつあります。本講演では、社内文書を活用するRAG、画像や帳票を扱うマルチモーダルAI、熟練者の知識を継承する対話型AIなど、大学で研究されている技術の中から、中小企業が導入しやすいものを具体例とともに紹介します。また、AI導入を成功させるために、最初から大規模化せず、身近な業務課題から小さく試し、効果を確認しながら展開する考え方や、大学との連携の進め方についても解説します。

2．「協調領域が変える土工事自動化の未来」
～建設DXによる業界構造と中小企業への期待～

講師：筑波大学　システム情報系　情報工学域
教授　永谷　圭司　氏

概要：建設機械の自動化が進む今、土工事業界は大きな転換点を迎えています。変化の鍵が「協調領域」です。これまで自動施工は、ゼネコン主導のグループ開発が中心で、技術の普及・展開が限定的という問題がありました。SIPスマートインフラでは業界共通の技術基盤（協調領域）の整備を推進しています。これにより業界構造が変わる可能性があり、多様な業種の中小企業にも担い手となる余地が生まれます。本講演では協調領域が業界に与えるインパクトと、課題解決を目指し「人がつながること」を目的に設立したRoSFIコンソーシアムの活動を紹介いたします。

3．「産学連携でのDX支援の取組みについて」
～デジタルマーケティング伴走支援による中小企業経営～

講師：常磐大学　総合政策学部　経営学科
准教授　奥野　辰広　氏

概要：人手不足やデジタル課題に直面する地域企業に向けて、産学連携によるデジタルマーケティングの活用法を解説します。大学等の知見や若い力を取り入れた「伴走支援」を通じて、自社の強みをWebで発信し、集客へ繋げるプロセスを提示します。「何から始めるべきか」悩む経営者へ、専門家や大学と連携して成果を上げる仕組みとDX推進事例を紹介し、自社で実践するためのステップを解説します。

※講演題目、内容は変更になる可能性もあります